



おはなしの

マッチばこ



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マッチです。

この箱が、さまざまな世を放つ
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

3月のストーリーテリング勉強会

2016年3月9日(水) 9:30~12:00

主催:高知県立図書館 参加者:8人

場所:高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は

4月13日(水)

9:30~12:00

場所:当館児童図書研究室

(子ども読書室奥)

1 こぶじいさま

6分

『こぶじいさま』(松居直/再話 福音館書店/発行)より

【語り手から】

早口になってしまいました。細かい表現まできちんと覚えたいいけないなと思っています。アドバイスをいただきありがとうございました。

2 おししのくびはなぜあかい

5分

『おそばのくきはなぜあかい』(石井桃子/文 岩波書店/発行)より

【語り手から】

語られたのがあまりに面白かったので、覚えました。もっと一言一言を大事に覚えたいです。来月語ります。

3 ねずみの小判干し

16分

『おはなしのろうそく26』(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館/発行)より

【語り手から】

日本の昔話の定番形式を踏んだ物語だが、日本らしいユーモアが随所にちりばめられていて、その表現の楽しさがこのお話のひとつの魅力となっている。5~6年生に語っているが、大人にも喜ばれる。

4 おいしいおかゆ

2分

『おはなしのろうそく1』(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館/発行)より

【語り手から】

今回は最後だったので、頑張って覚えていたのですが、とびとびですみませんでした。良い経験ができました。ありがとうございました。

5 スズメとカラス

7分

『子どもに語るアジアの昔話1』(松岡享子/訳 こぐま社/発行)より

【語り手から】

きちんと戻せていないままでしたが、付け合わせるお話として使いたので、テキストの言葉を忠実に、大切に考えています。

おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

寒さも緩み、春らしい日が増えてきました。桜の時期ももうそろそろでしょうか。楽しみですね。